

典礼のしおり

0 Domingo N 44

PANIB 発行 15 - 10 - 2023

年間第二十八主日

ご自分の民の不名誉を終わらせてくださる主は、ご自分の救いを祝うために、ご自分の家で私たちのために宴会を用意してくださいませ。出かけてゆく教会は、世界司教代表者会議を行って、その在り方、人類の困難を分かち合いながら、道路や交差点に立って福音の喜びと希望を告げ知らせ、すべての人を招いています。お祝いの衣装を着て、キリストの花嫁である共同体に参加いたしましょう。

入祭唱

神よ、あなたが悪に目を留められるなら、だれがみ前に立てよう。しかし神よ、あなたのもとにはゆるしがある。

栄光の賛歌

集会祈願

すべてを治められる神よ、あなたは先にわたしたちを愛してくださいませ。この愛に支えられるわたしたちが、いつも心から兄弟に仕えることができますように。聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き、支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

朗読解説

今日の聖書朗読は、主なる神ご自身が私たちを呼んでくださる祝宴への招待です。み国の祝宴に参加するか否かは自由ですが、承諾するならば祝宴の趣意に協調しなければなりません。

イザヤ書 (25・6～10a)

万軍の主はこの山で祝宴を開き

すべての民に良い肉と古い酒を供される。

それは脂肪に富む良い肉とえり抜き酒。

主はこの山で

すべての民の顔を包んでいた布と

すべての国を覆っていた布を滅ぼし

死を永久に滅ぼしてくださいませ。

主なる神は、すべての顔から涙をぬぐい
御自分の民の恥を

地上からぬぐい去ってください。

これは主が誣られたことである。

その日には、人は言う。

見よ、この方こそわたしたちの神。

わたしたちは待ち望んでいた。

この方がわたしたちを救ってください。

この方こそわたしたちが待ち望んでいた主。

その救いを祝って喜び躍ろう。

主の御手はこの山の上にとどまる。

答唱詩編

答 · 主はわれらの牧者、

わたしは乏しいことがない。

神はわたしを緑のまきばに伏させ、

いこいの水辺に伴われる。

神はわたしを生き返らせ、

いつくしみによって正しい道に導かれる。

答 · 主はわれらの牧者、

わたしは乏しいことがない。

あなたは、はむかう者の前で、

わたしのために会食を整え、

わたしの頭に油を注ぎ、

わたしの杯を満たされる。

答 · 主はわれらの牧者、

わたしは乏しいことがない。

神の恵みといつくしみに

生涯伴われ、

わたしはとこしえに

神の家に生きる。

答 · 主はわれらの牧者、

わたしは乏しいことがない。

使徒パウロのフィリピの教会への手紙

(4・12・14、19・20)

「皆さん、わたしは、」貧しく暮らすすべも、豊かに暮らすすべも知っています。満腹していても、空腹であつても、物が有り余つていても不足していても、いづいかなる場合にも対処する秘訣を授かっています。

わたしを強めてくださる方のお陰で、わたしにはすべてが可能です。それにしても、あなたがたは、よくわたしと苦しみを共にしてくれました。

わたしの神は、御自分の栄光の富に応じて、キリスト・イエスによって、あなたがたに必要なものをすべて満たしてください。わたしたちの父である神に、栄光が世々限りなくありますように、アーメン。

アレルヤ唱

アレルヤ、アレルヤ、アレルヤ。

主イエス・キリストの父がわたしたちの心の目を開き、わたしたちがどんな希望に召されているかを示してください。

アレルヤ、アレルヤ、アレルヤ。

マタイによる福音 (22・1〜14、または 22・1〜10)

「そのとき、イエスは祭司長や民の長老たちに」たとえを用いて語られた。「天の国は、ある王が王子のために婚宴を催したのに似ている。王は家来たちを送り、婚宴に招いておいた人々を呼ばせたが、来ようとしなかった。そこでまた、次のように言つて、別の家来た

ちを使いに出した。『招いておいた人々にこう言いなさい。『食事の用意が整いました。牛や肥えた家畜を屠つて、すっかり用意ができています。さあ、婚宴においでください。』』しかし、人々はそれを無視し、一人は畑に、一人は商売に出かけ、また、他の人々は王の家来たちを捕まえて乱暴し、殺してしまった。そこで、王は怒り、軍隊を送つて、この人殺しどもを滅ぼし、その町を焼き払つた。そして、家来たちに言つた。『婚宴の用意はできているが、招いておいた人々は、ふさわしくなかった。だから、町の大通りに出て、見かけた者はだれでも婚宴に連れて来なさい。』そこで、家来たちは通りに出て行き、見かけた人は善人も悪人も皆集めて来たので、婚宴は客でいっぱいになった。』

『王が客を見ようと入つて来ると、婚禮の礼服を着ていない者が一人いた。王は、『友よ、どうして礼服を着ないでここに入つて来たのか』と言つた。この者が黙つていると、王は側近の者たちに言つた。『この男の手足を縛つて、外の暗闇にほうり出せ。そこで泣きわめいて歯ぎりするだろう。』招かれる人は多いが、選ばれる人は少ない。』』

信仰宣言

共同祈願

司・兄弟姉妹の皆さん、感謝と信頼をもって、主の祝宴に参加しましょう。

1・主よ、世界司教代表者会議の歩みを進めるあなたの教会を助けてください。叙階された奉仕者と信徒が、喜んで、勇気をもって、いつでも苦しむ人々の中へ行ける準備ができていますように。

全・私たちの祈りを聞き入れてください。

2・公共機関の為に働く人々に貴方のお恵みを注いでください。彼らが社会の中で最も忘れられている人々や、弱い立場にいる人々の必要をみたすことが出来ます様に。

全・私たちの祈りを聞き入れてください。

3・主よ、私たちのうちに、あなたの御国の祝宴に参加する意欲を自覚めさせてください。すべての人が、参加し、喜び合い、食物を分かち合い、差別も偏見も、先入観もない、そこには、すべての人が平和を求めて共に生きる神の御国に目覚めることが出来ますように。

全・私たちの祈りを聞き入れてください。

この世を去った私たちの家族、今も私たちの心に生き続けている人々をあなたの家に住ませ、彼らに幸福と平和を与えてください。

全・私たちの祈りを聞き入れてください。

司・この宣教の月にローマで行われているシノドスの意向に合わせて祈りましょう。

全・洗礼によって聖別され、宣教の使命を受けた私たち、聖霊によって導かれ、あなたのみ言葉に耳を傾け、伝えるとき、人びとの心を燃やし、世界の果てまで伝えることができますように。宣教者の母なる聖母マリア、私たちの為に祈ってください。アーメン

奉納祈願

よ、あなたの民の祈りと供えものを受け入れてください。感謝をこめてささげる礼拝によって、永遠のいのちに導かれますように。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

拝領祈願

万物を治められる父よ、わたしたちの祈りに耳を傾けてください。キリストのとうといからだを、まことの糧として受けた人々が、神のいのちにあずかる者となりますように。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。